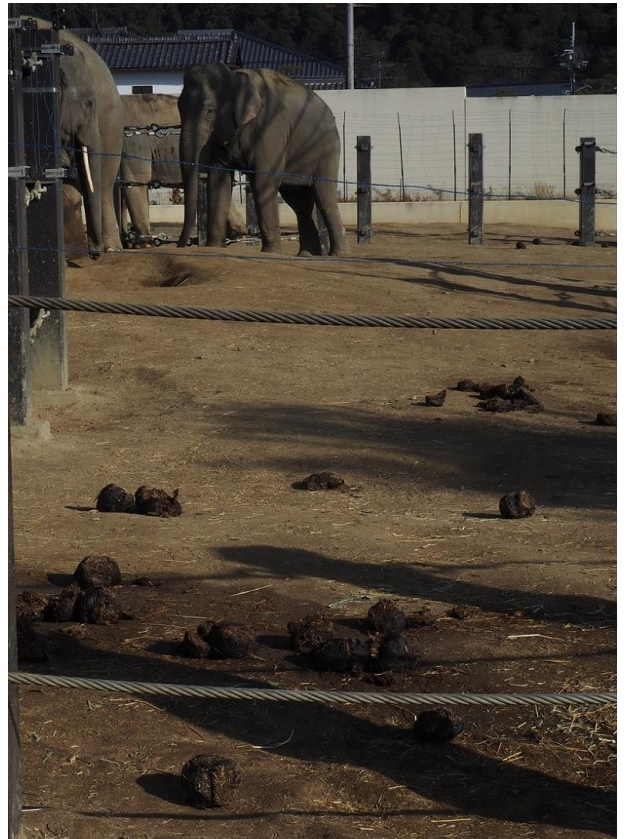


Q. ゾウのウンチの<sup>おお</sup>大きさがバラバラじゃなくて、<sup>いっしょ</sup>だいたい一緒になっているのはなぜですか？

A. ウンチの<sup>りょう</sup>量や<sup>おお</sup>大きさ、<sup>かたち</sup>形は<sup>どうぶつしゅ</sup>動物種によって<sup>こと</sup>異なります。キリンやウサギなどはコロコロ、ヤブイヌやジャガーなどは<sup>たてなが</sup>縦長で、ゾウは<sup>えんとう</sup>円筒です。



ウンチは<sup>とお</sup>通り道となる<sup>ちよう</sup>腸で<sup>かたちづく</sup>形作られるため、<sup>おな</sup>同じ<sup>からだ</sup>体の<sup>つく</sup>作りを持つ<sup>も</sup>種では、<sup>しゅ</sup>同じ<sup>おな</sup>ような<sup>かたち</sup>形になります。子どもと大人では<sup>おお</sup>大きさに<sup>ちが</sup>違いがありますが、ラオスからの<sup>とう</sup>4頭は<sup>ねんれい</sup>年齢も<sup>ちか</sup>近い<sup>に</sup>ため、<sup>おお</sup>似た<sup>み</sup>大きさに<sup>と</sup>なっています。しかし、<sup>すこ</sup>美都<sup>おお</sup>の方がまだ少し<sup>おお</sup>大きいです。